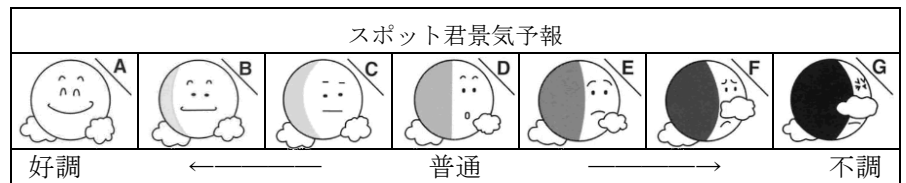
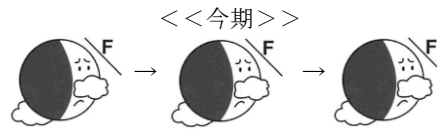


2. 目黒区内中小企業の景況（令和4年1～3月期）

（1）今期の特徴点



製造業



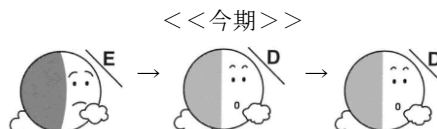
業況は $\Delta 21.6$ で前期比 6.9 ポイント増と大きく厳しさが和らいだ。売上額は $\Delta 12.6$ で 7.1 ポイント増、収益は $\Delta 13.1$ で 10.3 ポイント増とともに大幅に減少・減益幅が縮小し、資金繰りは $\Delta 17.5$ で 7.0 ポイント増とかなり窮屈感が緩和した。来期の見通しについては、業況は 1.8 ポイント減の $\Delta 23.4$ と低調感がわずかに強まる見込み。

卸売業



業況は $\Delta 36.6$ で前期比 14.5 ポイント増と大きく厳しさが和らいだ。売上額は $\Delta 8.1$ で 12.3 ポイント増、収益は $\Delta 12.1$ で 7.9 ポイント増とともにかなり減少・減益幅が縮小し、資金繰りは $\Delta 2.3$ で 10.4 ポイント増と大幅に窮屈感が緩和した。来期の見通しについては、業況は 6.5 ポイント増の $\Delta 30.1$ と悪化幅がかなり縮小する見込み。

小売業



業況は $\Delta 17.4$ で前期比 5.0 ポイント増とやや厳しさが和らいだ。売上額は $\Delta 5.9$ で 8.5 ポイント増、収益は $\Delta 9.3$ で 11.8 ポイント増とともに大きく減少・減益幅が縮小し、資金繰りは $\Delta 5.3$ で 7.0 ポイント増と大幅に窮屈感が緩和した。来期の見通しについては、業況は 5.5 ポイント増の $\Delta 11.9$ と悪化幅がかなり縮小する見込み。

サービス業



業況は $\Delta 42.0$ で前期比 1.0 ポイント減と前期同様の厳しさが続いた。売上額は $\Delta 31.2$ で 6.1 ポイント減、収益は $\Delta 33.7$ で 9.4 ポイント減とともに大きく減少・減益幅が拡大し、資金繰りは $\Delta 18.0$ で 2.3 ポイント減と窮屈感がやや強まった。来期の見通しについては、業況は 6.0 ポイント増の $\Delta 36.0$ とかなり上向く見込み。

建設業



業況は $\Delta 7.1$ で前期比 0.8 ポイント増と前期同様の厳しさが続いた。売上額は $\Delta 24.9$ で 16.5 ポイント減、収益は $\Delta 22.6$ で 10.0 ポイント減とともに大きく減少・減益幅が拡大し、資金繰りは $\Delta 3.6$ で 6.1 ポイント減と厳しい状況に転じた。来期の見通しについては、業況は 1.5 ポイント減の $\Delta 8.6$ とやや低迷する見込み。

各業種別業況の動き（実績）と来期の予測

